



人気トレーディングカードの 受託販売代行ビジネス

株式会社 コンパッション

■ ビジネス概要

【概要】

弊社にて、一般ユーザー並びに卸企業より、「ポケモンカード」などの人気トレーディングカードの仕入を行い、主に一般ユーザー向けに販売します。

商品を買付けの際の資金は前入金となってる為、販売ロットを増やし仕入費用のディスカウントを可能にする為に、弊社と共に商品仕入に携わって頂くお客様の仕入れ商品を、弊社が代行して「受託販売」を行います。

「受託販売」では弊社が代行して仕入、販売、及びそれらに関わる全ての業務を代行します。お客様には、弊社より「受託販売」を通して出た差額収益を報酬としてお支払いいたします。

また「受託販売」を通じて発生した取引内容詳細を合わせてご報告いたします。

■ 会社概要について

名称 株式会社コンパッション

代表取締役 海老原千明

設立年月日 令和2年10月22日

所在地 愛知県名古屋市栄三丁目15番33号

HP <https://kaitori-senmon.net/>

その他 古物商 第542522200200 号

■ 取扱商品事例について

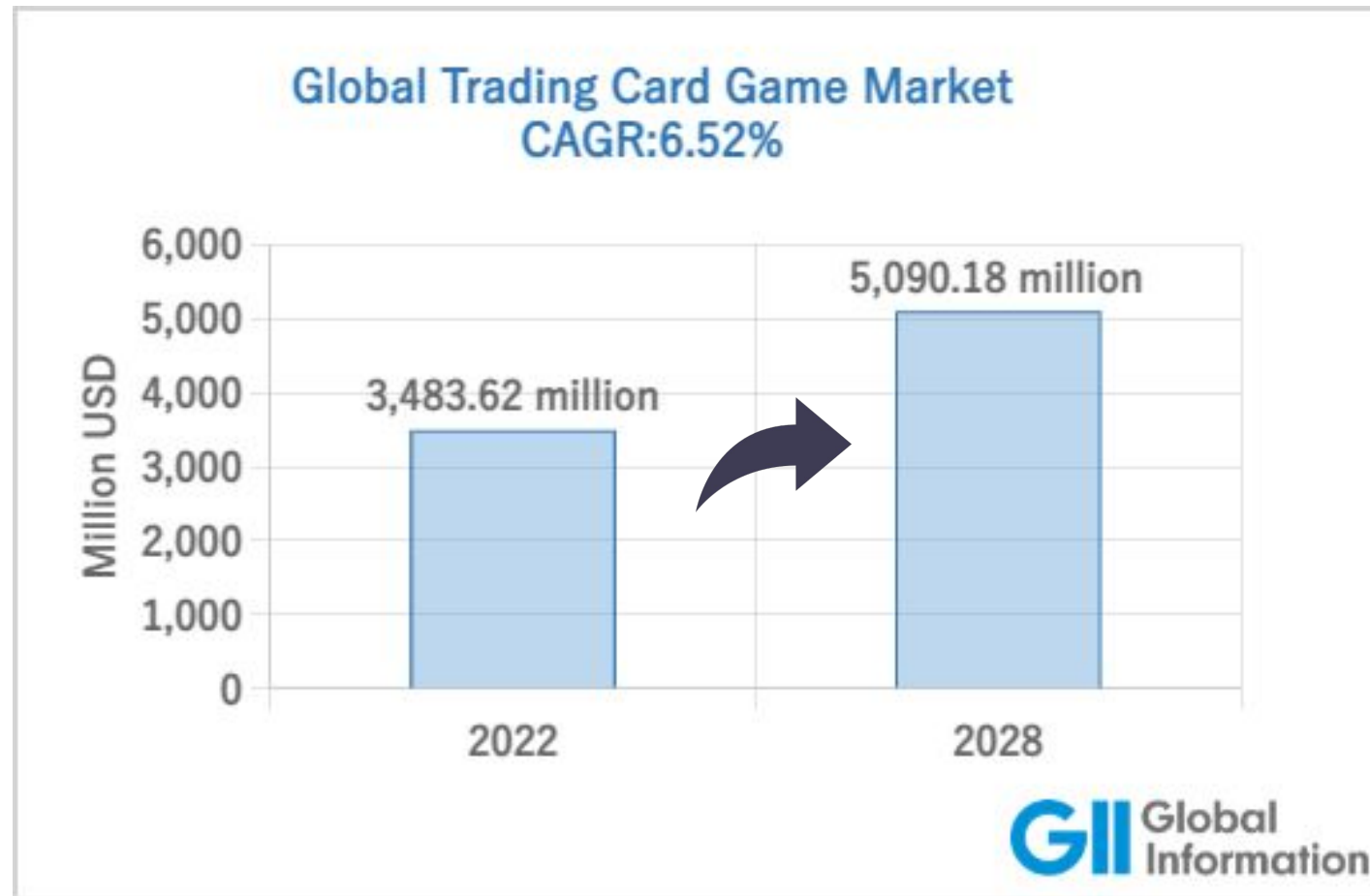
- ▶ 主力商材
人気トレーディングカード
 - ・ポケモンカード
 - ・遊戯王
 - ・デュエルマスタースズ
- ▶ 平均一枚単価
230,000円(時期等により異なります。)
- ▶ 月間販売金額
5000万～1億円
- ▶ 店舗住所
東京秋葉原周辺



■ 現状と未来のカードゲーム市場

世界のトレーディングカードゲームの市場規模は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) による再調整を経て、2022年に34億8,362万米ドル、**2028年までに50億9,018万米ドル**に達すると予測されています。

また、分析期間中に6.52%のCAGR（年平均成長率）で成長する見通しです。



■ TCG（トレーディングカードゲーム）の市場規模が伸びている要因

TCG市場が拡大した要因

当時のプレイヤーの復活

- 当時の小学生が社会人になったことで、自分が欲しいカードを揃えられるようになった。
- さらに、当時のカードがそのまま使えたりすることも相まって、昔遊んでいたプレイヤーたちが復活した。

巣ごもり需要の影響

- コロナ禍による巣ごもり需要の影響

ポケモンカードの人気

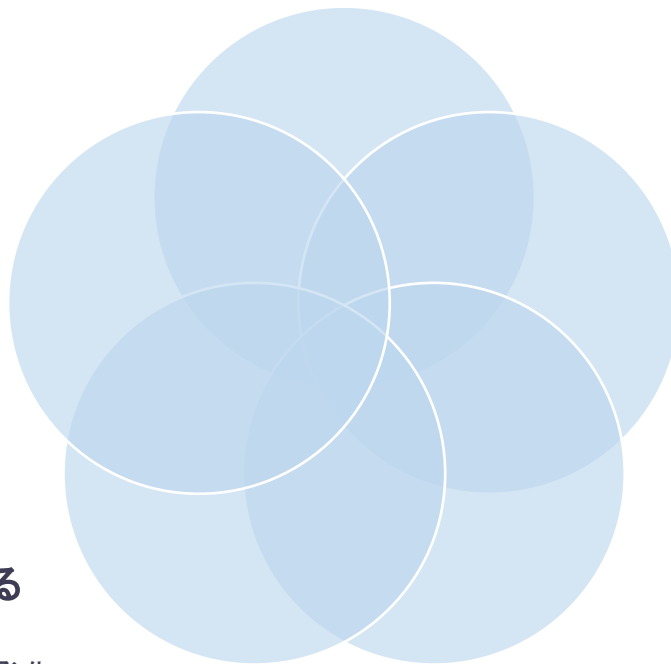
- 国内だけでなく海外でも人気がある。

カードに資産価値が生まれる

- プレイできない層がカードを保持→カードの売買が活発化→PSA鑑定に出す→コレクター層が生まれる、という流れで、TCGに資産価値が見いだされるようになった。

フリマアプリの流行

- メルカリやラクマなどのフリマアプリ普及



■ カードゲーム市場の今後

▶昨今、高齢化問題・雇用形態の変化・コロナのパンデミックなどによる「将来不安」が高まってきている中、新しい投資対象として、「トレーディングカード」に注目が集まっている。中古市場では、価格の高騰を知った人たちが次々と手持ちのカードを売りに出し、株のように売買する人も増えている。

▶コレクションとしてリユース店では高値で売買、TCGもプレー人口の裾野が広がっている。

▶「ポケモンカードゲーム」「遊戯王 OCG」「デュエル・マスターズ TCG」の3強がいずれも大きな伸びを達成し、特に「ポケモンカードゲーム」は大変な人気を集め、品薄状態が続いている。

これらはいずれも発売から20年以上が経過しているが、スマートフォン向け位置情報ゲームアプリや、配信ゲームなどが加わったことによる対象年齢の拡大があるほか、キャラクターやゲームが世代を超えるようになったことで購買層を広げている。

この傾向は今後も継続するとみられており、市場の高成長は継続の傾向。

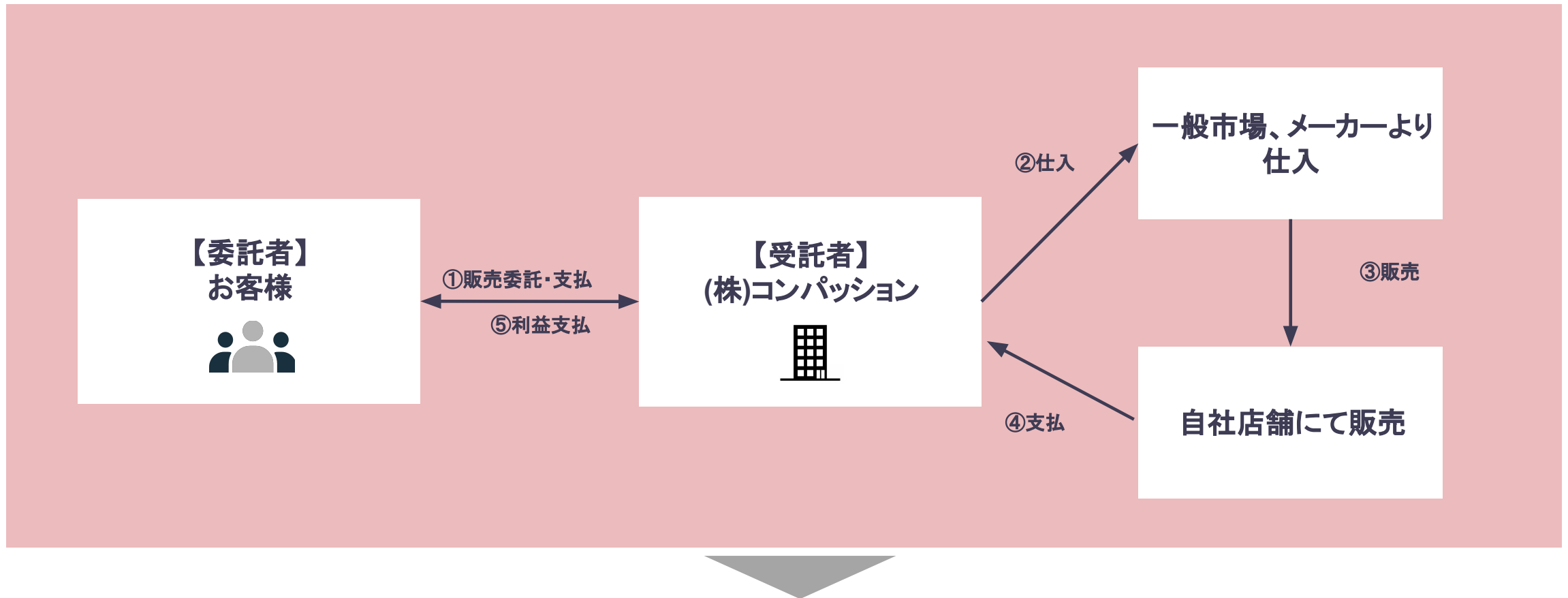
▶ NFT化により高額で取引されるケースも増加

近年、ブロックチェーン技術を応用した NFTによるトレカが人気となっており、これに関連する銘柄も注目される。

前述のようなコレクション性から、カードには資産価値があると判断されるようになった。リアルのカードだけではなく、デジタルの世界でも同様に、資産価値を担保するための NFT化が早くから進められた。

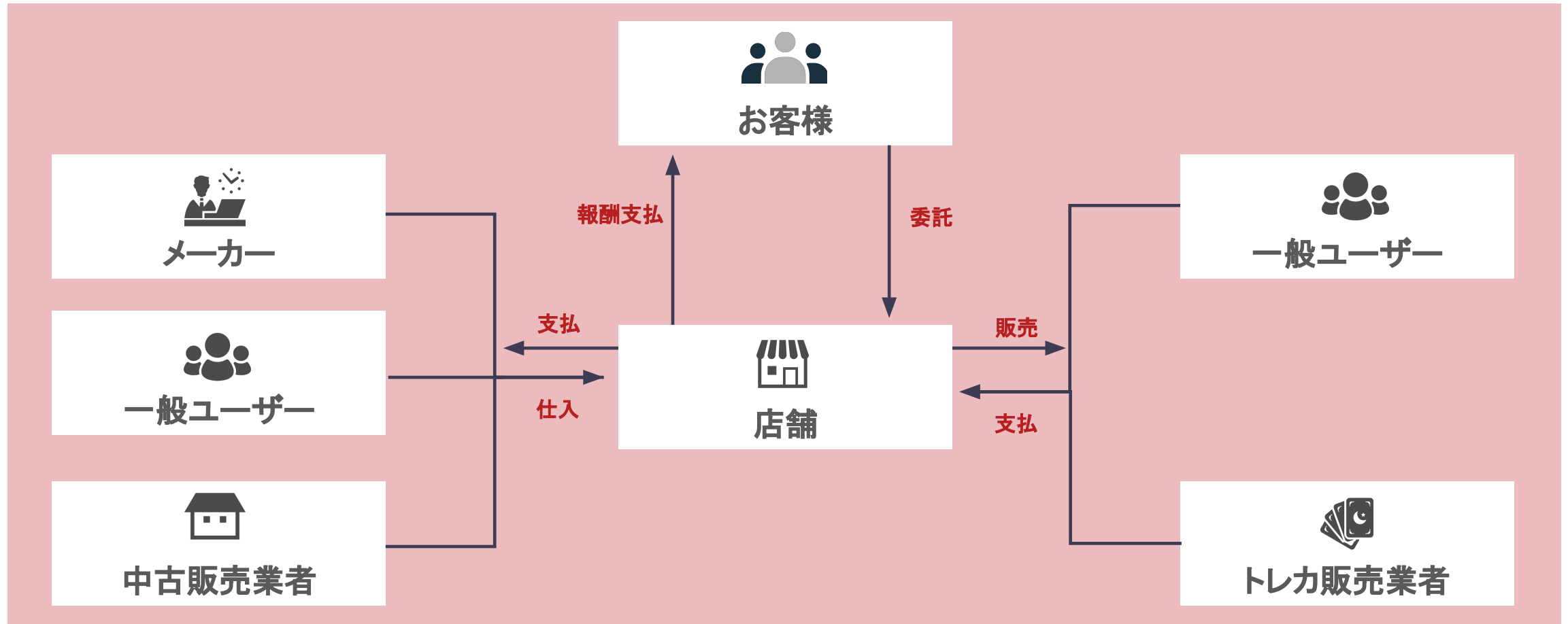
■ 受託販売ビジネス 簡易説明

受託販売では、お客様（委託者）の代わりに弊社（受託者）仕入先から仕入を行い、弊社販売先へ販売、利益報酬の一部をお客様へ支払います。



お客様は弊社に販売委託する事で、弊社リソースを活用し利益を得る事が出来ます。

■ 受託販売ビジネスストラクチャー 詳細



■ お客様の商品仕入れ条件

仕入金額	掛率	月間利益	年間利益
10,000,000以上	98.34%	166,000円 (※10,000,000入金の場合)	1,992,000円 (※10,000,000入金の場合)
5,000,000以上	98.67%	66,500円 (※5,000,000入金の場合)	798,000円 (※5,000,000入金の場合)
3,000,000以上	98.84%	34,800円 (※3,000,000入金の場合)	417,600円 (※3,000,000入金の場合)
1,000,000以上	99%	10,000円 (※1,000,000入金の場合)	1,200,000円 (※1,000,000入金の場合)

※小数点以下切り捨て

■ 全体スケジュール

(お支払いのスケジュール)

1ヵ月目～2ヵ月目

【当月15日・月末締まで】
お見積り・委託販売契約・仕入金額ご入金・代行仕入

▶弊社⇔仕入店

現在の仕入金額を
確認(見積)

▶弊社⇔販売先

現在の買取相場の確認

▶弊社⇔お客様

月間仕入枚数の確定
受託販売契約

▶お客様⇒弊社

仕入資金のご入金

▶お客様⇒弊社

仕入資金のご入金

▶弊社⇒仕入先

商品仕入
仕入資金の入金

■ご入金 当月15日ご入金締め/月末ご入金締め

※土日祝日の場合は前日

■お支払い 入金から3ヵ月後より毎月1回支払い

15日締め分は月末払い/月末締め分は10日払い

※土日祝日の場合は翌営業日

3ヵ月目

【翌々月末まで】
販売利益確定

▶弊社⇒販売先

10～15日 商品納品

▶販売先⇒弊社

15日～月末
販売金の入金
販売利益確定

【当月15日・月末締】
弊社が代行仕入

4ヵ月目

【3ヵ月後】
販売利益の
ご入金

▶弊社⇒お客様

末日/10日
確定利益のご入金
※継続の場合は報酬分の
みお支払い
元本は残し買取資金充当
させる

仕入投資元本は次の
仕入に充当する事
で収益が発生

【翌々月末まで】
販売利益確定

5ヵ月目

毎月1回
利益
報酬発生

【3ヵ月後】
販売利益の
ご入金

■ 条件まとめ等

▶仕入条件

最低仕入数	100万分より対応
100万以上	販売相場の99%
300万以上	販売相場の98.84%
500万以上	販売相場の98.67%
1000万以上	販売相場の98.34%

▶契約

委託販売契約 毎月更新型
毎月の取引明細書(数量、単価、利益)を記載し、送付

▶お支払いスケジュール

・ご入金 当月15日・月末ご入金締め
※土日祝日の場合は前日

・お支払い 入金から3か月後より毎月1回支払い
15日締め分は月末払い／月末締め分は10日払い
※土日祝日の場合は翌営業日

■ Q&A

Q、報酬は毎月ですか？

⇒仕入れと販売、入金まで2ヵ月で完了しますので、3ヵ月後から毎月のお支払いとなります。

Q、取引は毎月毎ですか？

⇒毎月仕入が発生し、売上が確定し入金されます。翌月には次の仕入れを行い、毎月利益を確定させます。
※販売の期間によっては長引く可能性があります。お含みおきください。

Q、相場変動があった場合どうなりますか？

⇒買取相場の低下に応じて仕入相場も下がりますので、利益率は常に確保できます。
お客様には前月の25日までに販売相場に応じたお見積りをお出しします。

Q、各エビデンスはありますか？

⇒弊社が代理店より仕入れる際の仕入伝票及び請求書、購入商品の納品書、販売時の請求書や売上入金記録をお出し可能です。

Q、仕入資金管理はどうしていますか？

⇒仕入資金のみを管理する、別口座を準備します。準備が出来次第、取引分の毎月の資金の流れを開示予定です。

Q、ネガティブポイントはありますか？

⇒**資金回転率が悪い**→顧客の購入＝オンラインのためカード等使用により、キャッシュフローが悪い。

カード市場のボラが大きい→暴落、暴騰がタイトルにより発生する可能性があります。

盗難リスク→カードが現金同等物のため、盗難の危険性があります。

Q、解約した場合の元金はどうなりますか？

⇒解約申請月の翌々月末に元金の払い戻しをさせていただきます。尚、解約後は販売利益のお支払いはございません。

例)1月解約申請→1月まで利払い、3月末に元金戻し

■ リスクについて

Q、リスクはありますか？

➡在庫リスク

- 商品はお客様の担保となる為、仕入れた商品が販売できない場合在庫リスクが発生します。
現在の需要が増えており、1ヵ月の間に買取需要が完全に無くなる可能性は考えにくく、
販売可能と考えます。また在庫が出た場合は弊社で別の販売ルートを確保して販売して参ります。

➡販売金低下リスク

- 弊社からお見積相場提示、委託販売契約後、商品販売まで約 30日ほどのタイムラグがあり、この間に販売相場が低下するリスクがあります。
この場合、委託契約の販売金額と仕入金額については確定で進めて参ります。(金額は毎月変動します。)

➡弊社倒産リスク

- 弊社が倒産するリスクがあります。
本ビジネスに集中し利益を確保、また資金管理を分別する事でリスクコントロール致します。

➡関係会社倒産リスク

- 本ビジネスに関わる関係会社が倒産する事によるリスクがあります。
常に関係各社と連携しながら、業績を注視してまいります。

■ 歴代高額取引金額ランキング

ポケモンカード

- 第1位 1999 Pokemon Game Charizard Holo 1st Edition Gem mt 10 価格 439,000,000円
- 第2位 1998 Pocket Monsters Japanese Promo “Illustrator” Pikachu Holo PSA NM 7 価格 107,000,000円
- 第3位 Pokémon Blastoise #009/165R Commissioned Presentation Galaxy Star Hologram(Wizards of the Coast, 1998) CGC NM/Mint+ 8.5 価格 42,800,000円

遊戯王

- 第1位 カオスソルジャー 価格 約998,000,000円
- 第2位 青眼の究極竜 価格 約45,000,000円
- 第3位 伝説の白き龍 価格 約2,800,000円

デュエルマスタース

- 第1位 伝説の禁断ドキンダムX ゴールドメタルカード 価格 2,600,000円
- 第2位 ???
- 第3位 ???